

平成21年度事務事業評価表	担当	市民福祉部 養護老人ホーム	内線等	8004
---------------	----	---------------	-----	------

事務事業名	施設の管理・事務事業			
総合計画、市長マニフェストでの位置付け (該当しない事業については記入不要です。)				
基本目標	3.健康で安心して暮らせるまちづくり	施策名	高齢者福祉	
基本目標、施策に対する貢献度	-			
市長マニフェスト	-			
市長マニフェストの執行状況	-			

事務事業の内容

対象(受益者)	養護老人ホームの
手 段	施設の管理や事務事業を行うことによって
成果、目標	快適で楽しい老後の入所生活ができる場の提供をする。

成果指標

成果指標名	入所充足率		
成果指標の説明	延入所者数/延定員(600)		
指標の推移	平成20年度決算(実績)	平成21年度決算(実績)	平成22年度予算(計画)
成果指標	41.0%	40.8%	41.3%
成果指標			

事業の概要

項 目	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度計画
延入所者数 (入退所人員)	246人 (入所2人・退所3人)	245人 (入所0人・退所2人)	248人 (入所1人・退所2人)

事業にかかる人工

(単位：人)

H20 人工計	2.00人	次長 課長級	0.80人	補佐級		係長級	0.20人	一般職	1.00人	非常勤		再任用	
H21 人工計	0.70人	次長 課長級	0.50人	補佐級		係長級	0.20人	一般職		非常勤		再任用	

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位：千円)

項 目		平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度計画
人件費 を含む 事業費	事業費	8,346	28,157	27,315
	人件費	15,240	6,500	
	合計	23,586	34,657	
財源 内訳	特定財源	0	0	
	一般財源	23,586	34,657	

事業の仕分け

D 民間で実施	説明	平成23年度より指定管理者制度で実施する。
---------	----	-----------------------

必要性

必要性	B 市が実施するのが望ましい
-----	----------------

効率性

効率性	B 投入された予算、人工にほぼ見合った成果をあげている
-----	-----------------------------

総合評価

総合評価	C 事業の計画、内容及び規模等の改善、縮小の検討が必要である
------	--------------------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	
現在の課題、 問題点	館内の廊下が狭い中で、椅子・机の上に生花が設置してある現状、入所が通行時に転倒した時に机などに当たらないように、危険防止のため、余分なものは取り除き、少しでも広くして安全な通行をする。現状は狭い。 トイレの段差の問題とバリアフリー化
今後の改善計 画	消防法施行令により、社会福祉施設で火災が生じたため、スプリンクラー設備の設置する。入所者トイレの老朽化により便器の取替え。シャワートイレの工事